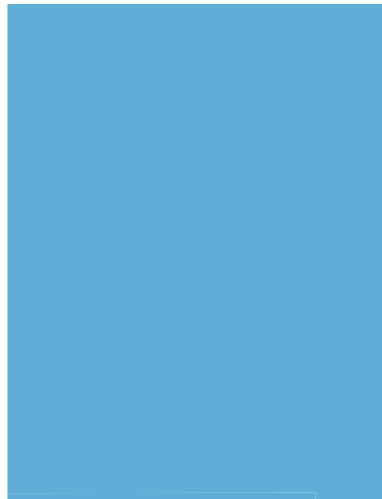
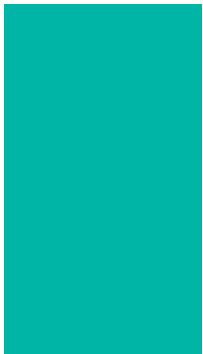
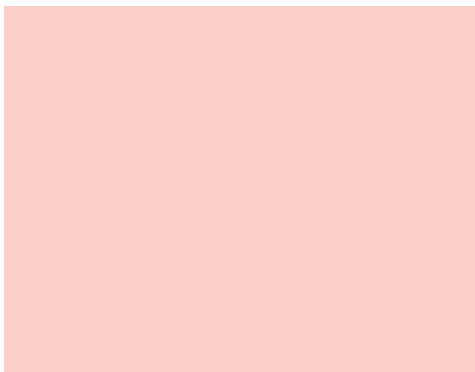


Shigaraki Ceramic Research Institute

# 信楽窯業技術試験場

研修のご案内





信楽窯業技術試験場の研修制度は、滋賀県窯業技術者養成事業に基づき信楽焼等県内窯業の後継者を養成する目的で昭和48年に開始され、現在は大物ロクロ成形科、小物ロクロ成形科、素地釉薬科、デザイン科が設置されています。

これまでに修了した研修生は、400名を超え、関係業界で経営者、技術者、製品開発者などの立場で活躍しています。

## 研修内容

研修生は、4つの科に分かれ、一年間の研修を行います。

毎週月曜日から金曜日まで、研修時間は、午前8時30分から午後5時です。

毎週金曜日の午後には、全科共通で窯業に関する基礎知識を学ぶ講座があります。

※受講料は無料です。ただし参考書、自己の所有になる工具等は購入していただきます。



### 大物ロクロ成形科

大物ロクロ成形とは、全国の陶器地でも数少ない大型陶器製品を電動ロクロにより成形する信楽焼の伝統技術です。

大物ロクロ特有の技術について実習し、各基礎練習の修了時にテーブルセット・照明器具・花瓶などのデザイン・製作を行います。



### 小物ロクロ成形科

土練りから始まり、食器や花器等の小物製品のロクロ技術修得を目的とします。修了製作時には、修得した技術を発展させ、デザインから焼成までを一貫して行います。



### 素地釉薬科

素地や釉薬の調合から、焼成・分析等の技術修得を目的とします。各自の目的に合わせた研究を行うことができます。



### デザイン科

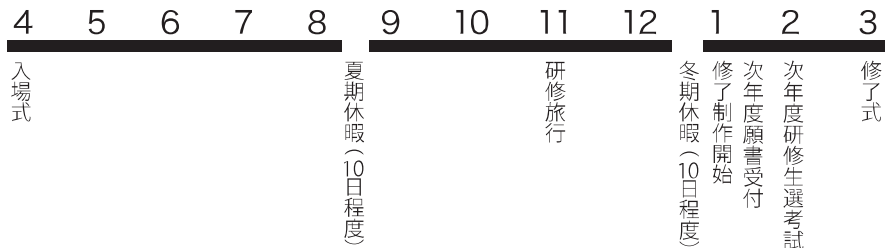
石膏型の製作技術や型を使った成形技術、絵付けやシルクスクリーン印刷等の加飾技術の修得を目的とします。

主な講座の内容

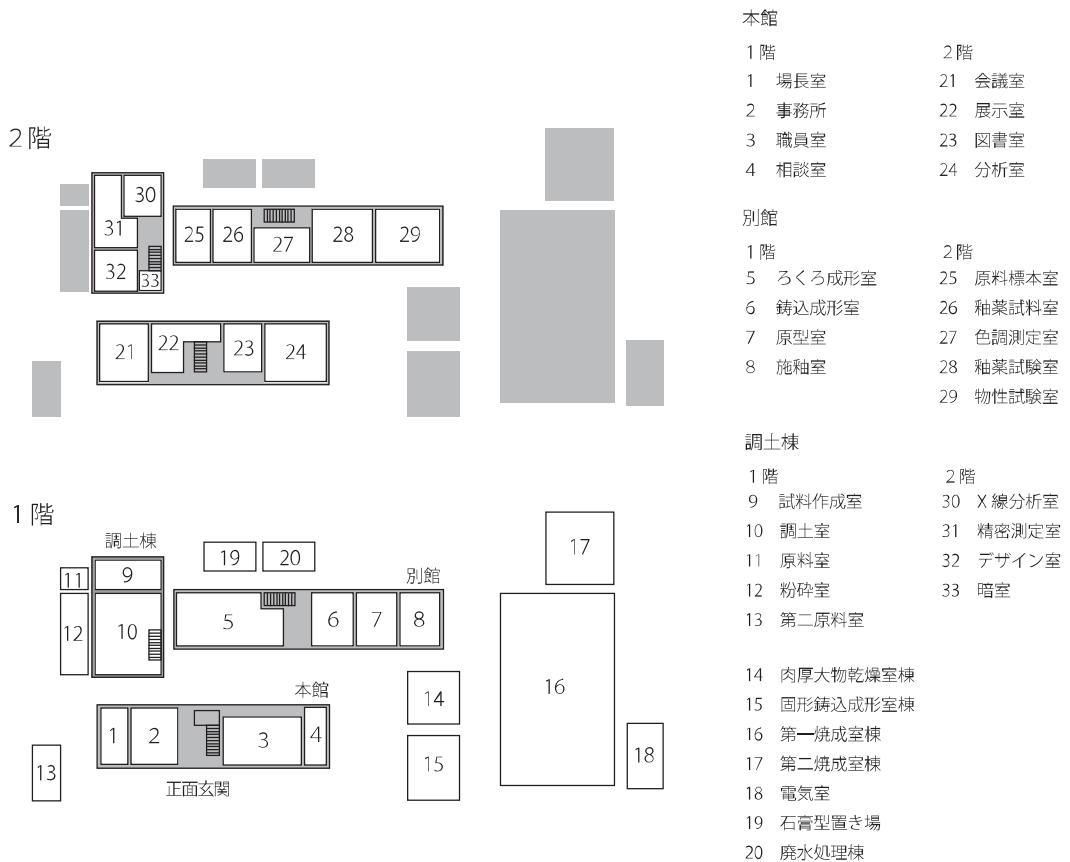
- 信楽焼の歴史
- 窯業概論
- 窯業原料
- 釉薬調合
- シルクスクリーン印刷
- 加飾技法
- 石膏技法
- 化学分析法
- 成形技法
- 焼成



年間スケジュール



場内案内図



主要教材一覧： 電動ロクロ小物用、電動ロクロ大物用、機械ロクロ、土揉み台、真空土練機、混練機、電気炉、ガス窯、らいかい機、石膏真空攪拌機、石膏ロクロ、スラブローラー、スタンプミル、フレットミル、ポットミル、コンピュータグラフィックスソフト、スクリーン製版印刷機器

●電車

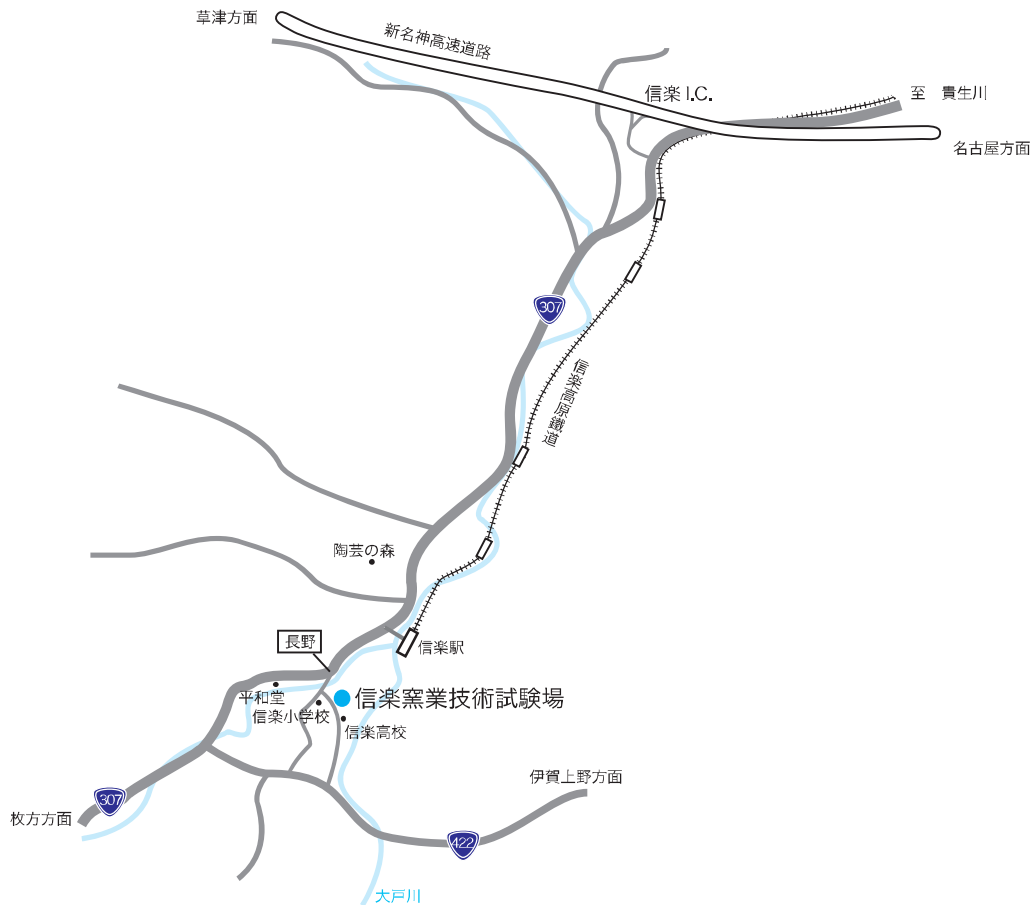
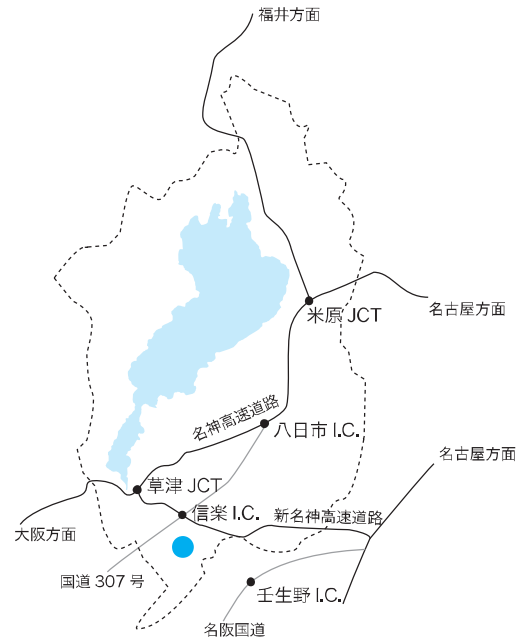
JR 草津線「貴生川駅」で信楽高原鐵道に乗り換え  
「信楽駅」下車、徒歩（20分）

●バス

JR 琵琶湖線「石山駅（南口）」下車  
帝産バス「信楽」行き（65分）  
「信楽栄町」下車、徒歩（10分）

●車

新名神高速道路「信楽 I.C.」から信楽方面へ（15分）  
名神高速道路「八日市 I.C.」から国道 307 号線へ（60分）  
名阪国道「壬生野 I.C.」から信楽方面へ（40分）



●研修生選考試験願書の請求および研修の詳細、見学については信楽窯業技術試験場までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】

滋賀県工業技術総合センター  
信楽窯業技術試験場

〒529-1851 滋賀県甲賀市信楽町長野 498  
TEL:0748-82-1155 FAX:0748-82-1156  
<http://www.shiga-irc.go.jp/scr/>